

令和５年度の地域密着型金融の取組状況

１ 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

項 目	具体的取組策	概要および令和５年度における主な取組実績
創業・新規事業開拓への支援強化	○創業・新事業支援融資の取組による支援	・創業・新事業支援融資の取組実績 158 件 1, 435 百万円となりました。
成長分野に対する積極的な支援	○「いちいW e b マルシェ」の運営	・当金庫の持つ「つなぐ力」を発揮し、地域の事業者様の商品、サービスおよび技術などをW e b サイトで広く一般に情報提供することを目的とした、独自のビジネスマッチングサイト「いちいW e b マルシェ」を運営しております。また、2023 年 1 月 23 日、「いちいW e b マルシェ」と青梅信用金庫「あおしんビジネスマッチング応援サイト」の相互リンクを開始しました。さらに、2023 年 3 月、登録済の事業者様が、他の登録事業者様との個別商談を「W e b 申込みによる方法等」で申込みできるようにいたしました。（6 年 3 月末現在、掲載件数 871 件）
	○ビジネスマッチングによる新たな販路獲得等の支援	・「しんきんビジネスマッチング・ビジネスフェア」に当金庫取引先 29 社が出展しました。（商談数 74 件、成約数 4 件） ・2023 年 11 月 17 日、18 日「お菓子フェア 2023」（共催：東海地区しんきん経営者協議会、いちい経営者協議会、後援：一宮商工会議所、信金中央金庫）を開催いたしました。当金庫の営業エリアの和洋菓子等の業者 54 社、高等学校 1 校、大学 1 校の計 56 社が出展しました。個別商談会では、32 社のバ ヲが参加して 149 件の商談が行われました。
	○個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組による支援	・流動資産活用ローンや、創業支援ローンなどお客様の事情・要望に応じた商品を開発し、積極的に取り組みました。（6 年 3 月末現在、融資残高 37 件 57 百万円） ・企業の事業内容や成長可能性などを適切に評価して行う「事業性評価に基づく融資」に積極的に取り組みました。（6 年 3 月末現在、融資残高 1, 690 件 124, 637 百万円）
経営改善・事業再生・業種転換等の支援強化	○事業再構築補助金の申請支援	・事業再構築補助金（第 10 回～第 11 回）の申請支援を 9 件行いました。なお、全国の採択率は、第 10 回 48. 1%、第 11 回 26. 5%に対し、当金庫の採択率は第 10 回、第 11 回ともに 33. 3%でした。
	○再生計画作成による経営支援	・27 先の支援に重点的に取り組みました。（再生計画の策定 27 先のうち、債務者区分のランクアップ 1 先、ランクダウン先 1 先）
	○「新型コロナウイルスに関連した融資相談窓口」の設置による支援	・新型コロナウイルスに関連した融資の取組実績 8 件 210 百万円となりました。
M & A を含めた事業承継相談の取組	○信金キャピタル株式会社や愛知県事業承継・引継ぎ支援センターの「M & A」案件情報の活用による支援	・中小企業に対する事業承継・M & A マッチング支援として、信用金庫のネットワークを活用したサポートを行っています。

２ 地域の面的再生への積極的な参画

項 目	具体的取組策	概要および令和５年度における主な取組実績
地方版総合戦略の策定・推進への積極的な協力	○自治体等との「地方版総合戦略」に関する連携事業の強化	・一宮市を始めとする、7 市、1 商工会議所、2 商工会と地方創生に係る連携協定を締結しています。
新規創業の促進を図るための地域との連携協力	○創業支援事業に関する支援策の連携	・一宮市を始めとする、4 市、3 町、1 商工会議所、6 商工会と創業支援にかかる包括連携協力に関する協定を締結しています。 ・一宮市、津島市、江南市、岩倉市、あま市、大口町、扶桑町の産業競争力強化法に基づく特定創業支援事業として「西尾張創業塾」を開催しています。令和５年度は、「第 10 回西尾張創業塾」を開催し、25 名（開業後、間もない方 13 名を含む）が参加し、内 2 名が創業いたしました。
S D G s 達成に向けた連携の取組	○一宮市S D G s パートナー制度の取組による支援	・一宮市と「一宮市S D G s パートナー制度にかかる覚書」を締結し、「サポーター」に就任しました。 当金庫は、「サポーター」として、経営支援等を通じ、一宮市内でS D G s に関する活動をしている、または関心を持っている企業・教育機関・団体等の「パートナー」が抱える課題の解決に向けた相談や助言等を行い、まちの活性化に努めています。
ポストコロナにおける地域の事業者への支援に向けた連携・協働の取組	○各関係団体と連携・協働した地域の事業者への支援	・ポストコロナにおける地域の事業者への連携支援として設立した一宮中小企業サポート会議に参加しています。 この会議は、コロナ後を見据えた事業者への支援を地域で連携・協働して展開していくことを目的としており、各機関で取り組んだ支援策等を発表し、相互理解・関係性の向上に努めております。 〈参加機関〉愛知県信用保証協会（事務局）、当金庫、一宮市、一宮商工会議所、尾西商工会、木曽川商工会、日本政策金融公庫一宮支店、尾西信用金庫

３ 地域や利用者に対する積極的な情報発信

項 目	具体的取組策	概要および令和５年度における主な取組実績
地域密着型金融の取組に関する積極的な情報発信	○ホームページ、ディスクロージャー誌等の活用	・地域密着型金融の取組状況や、各種取組に関するニュースリリース等をホームページ上で公表しています。
地域経済や経営に役立つ多様な情報提供	○お客様、地域経済、経営に役立つ多様な情報提供の実施	・景気動向調査を四半期ごとに実施し、「景況レポート」を発刊しました。 ・愛知県等の行政機関、商工会議所等の経済団体、金融機関等 56 機関で構成される「あいち脱炭素経営支援プラットフォーム」へ参画し、脱炭素経営支援（省エネ診断等）に取り組みました。（6 年 3 月末現在 省エネ診断 1 件）また国、県、市等の支援情報（事業再構築補助金、事業承継・引継ぎ補助金など）の提供に努めました。